

遼寧省開原市における竜巻発生について（注意喚起）

在瀋陽総領事館

1. 7月3日付の中華人民共和国応急管理部官網によると、同日午後5時15分頃、遼寧省開原市にて竜巻が発生し、6人が死亡、190人余りが負傷しました。
2. 中国気象局の統計データによると、1991年～2014年の統計では、中国において毎年平均43件の竜巻が発生しています。
また竜巻は春夏に多く発生し、4月～8月の竜巻発生率は全年の92%を占め、午後から夕方にかけて発生することが多いとの当地の報道情報もあります。
3. 同気象局が注意喚起している点は以下の通りです。
 - （1）万が一竜巻に遭遇した際、屋内にいる場合は、できるかぎりドア、窓、外壁から離れた内側の部屋に隠れ、腕で頭を守り、姿勢を低くして下さい。できるかぎりマットレスや絨毯などを被り身を守ってください。
 - （2）屋外にいる場合は、竜巻の進行方向を観察し、進行方向とは反対方向へと逃げて下さい。くぼ地を探しそこで伏せ頭を守り、大木や電線等を避け、ぶつからないようにして下さい。
 - （3）竜巻から避難する際に最も安全な場所は、地下鉄駅構内や地下室などの地下空間です。